

2016年4月15日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の治安情報第15号

### リオ市内レブロン地区で銃撃戦が発生、二人を逮捕

当地主要紙「オ・グローボ」によれば、4月14日（木）午後5時頃レブロン地区の集合住宅付近で再び銃撃戦が発生し、関係者2名が身柄を拘束された模様です。

#### 1 発生日時

4月14日（木）午後5時頃

#### 2 発生場所

リオ市レブロン地区 クルザーダ・サン・セバスチアン集合住宅付近

#### 3 発生状況

上記日時場所において、麻薬取引に起因するものと思われる銃撃戦が発生し、その後、到着した警察により男性（30歳）、女性（27歳）の2名が拳銃の不法所持の疑いで逮捕された。

なお、銃撃戦によるけが人等は無かった。

#### 4 当館から

クルザーダ・サン・セバスチアン集合住宅については、安全情報12号でもお伝えしているとおり、比較的治安が良いとされているレブロン地区の中であって、麻薬組織による一定の影響がある場所とされており、注意が必要な場所です。

周辺には多くの日本人が利用するレブロン・ショッピングが所在するほか、居住する日本人も多いことから、当館から当局に対して、周辺警備の強化と、麻薬取締りも含めた治安改善の徹底を依頼しています。

#### 【留意事項】

- (1) 常に周囲に気を配り、危険を感じたら安全を確保する退避行動を取りましょう。
- (2) 銃声を聞いた場合は可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにしましょう。
- (3) 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。